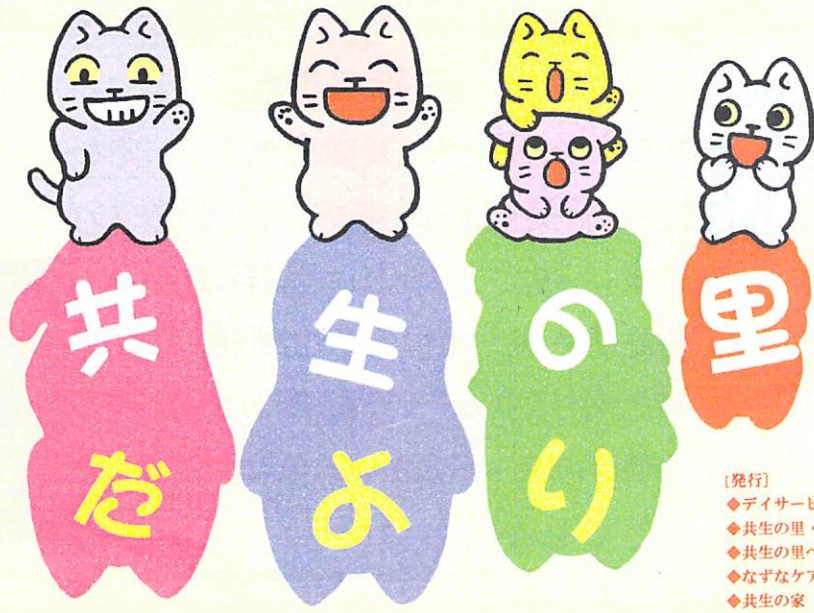


高齢者や障がい者を大切に
共生の里グループ

高槻市西町8番7号
電話072-695-2914



2014年
8月号

- [発行]
- ◆デイサービスセンター共生の里
 - ◆共生の里・成合デイサービス
 - ◆共生の里ヘルパーステーション
 - ◆なすなケアプラザセンター
 - ◆共生の家
 - ◆グループホーム共生の里

労働の質を高めよう

昔、アメリカの労働事情に詳しい人から、「アメリカ人は終業ベルが鳴れば、ボルトを締めている途中であっても直ちに仕事を終える。翌日はボルトを締め直すことは忘れて、違う仕事から始めるので不良品が多い。その点、日本人は終業ベルが鳴ってもボルトを完全に締めてから仕事を終えるので不良品が少ない」という話を聞いた。



<三線の音に合わせて>

極端な話だろうが、日米の労働者気質を窺わせる事例として心に残っている。何事にも割り切って考えるアメリカ型も、融通をきかす日本型も、どちらがいいとは一言では言えないが、問題は「不良品」にあるのではないか。労働の質を高め、不良品を出さないアメリカ型なら文句はない。

ところで、最近の日本人は、そうしたアメリカ人氣質に似てきて「ベルが鳴れば終わり」的な労働観を持つようになったと言われている。頷けなくもないが、介護の世界は別であってほしい。介護の「不良品」は利用者の生活レベルを極端に下げ、時には命に関わる重大な問題を引き起こすからだ。



かいご げんば 介護の現場から



介護の仕事に就いてあっという間に5年が過ぎました。そもそも介護の仕事に就く前は製造業で機械操作がメインで、人と余り接する事はなかったのですが、介護は人と接する事が仕事なので不安でした。石の上にも三年と言いますが最初の3年頑張れば何とかかなると思っておりましたが、実際、5年経った今も四苦八苦、悩みながら業務をしています。一辺倒の対応ではどうにもならない時もあり、利用者さんの数だけ接し方があり、その一番いい接し方に辿り着くまでに、日頃から人間関係を築き、どの様な介護でいいのか考えたり、又、介護の在り方を振り返って考え直したりしながら、色々な視点から考えています。ほんとに介護は多岐に渡り、生活に関わる全ての事を利用者に合わせ支援しなといけないのですが、その分、利用者さんが喜び笑っている顔を見たり、何気ない会話の中で「ありがとう」の言葉を聞いたりすると、妙にこちらも嬉しく感じます。また、逆にどの様にアプローチしても拒否ばかりの時もありますが、不穏や徘徊、問題行動等は利用者さんがうまく伝えられないだけで、話をじっくり聞くと、答えは利用者さんから返ってきますので、めげずに利用者さんと向き合いながら、地道に共に「一番いい介護」を探してやっていきたいと思えます。

- | | |
|--------|------------------|
| 第3週火曜日 | ヘルパー研修会 |
| 毎週月曜日 | ヘルパー会議 |
| 29日 | お誕生日会(成合デイ) |
| 28日 | ボランティアアギター演奏(GH) |
| 27日 | お風呂の日(GH) |
| 25~27日 | お風呂の日(西町デイ) |
| 23日 | 朝市えがお(GH) |
| 21日 | おやつバイキング(西町デイ) |
| 20日 | お誕生日会(西町デイ) |
| 19日 | 友遊サロン(GH) |
| 18日 | 夏祭り(成合デイ) |
| 15日 | 花火(GH) |
| 13日 | 夏祭り(西町デイ) |
| 9日 | 創作おやつ(GH) |
| 8日 | 朝市えがお(GH) |
| 6~7日 | お習字教室(西町デイ) |
| 6日 | 喫茶外出(GH) |
| 5日 | お誕生日会(西町デイ) |

8月のスケジュール

